

会 報 《第442号》

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会



令和4年10月1日

目 次

I 会員寄稿

「兵庫県住宅供給公社の取組について」

兵庫県住宅供給公社 理事長 出野上 聡 氏（当会副会長）・・・2頁

II 特別寄稿

「シルバー人材センターができること」

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会

専務理事兼事務局長 住本 昌彦 氏・・・3～4頁

III お知らせ 行事予定、編集後記・・・5頁

IV 広報コーナー 兵庫県住宅再建共済制度・・・6頁



I 会 員 寄 稿

『兵庫県住宅供給公社の取組について』

兵庫県住宅供給公社 理事長 出野上 聡氏
(当会 副会長)

今夏は、各地で過去最高気温を更新するなど、連日厳しい暑さが続きました。また、甚大な被害をもたらした相次ぐ記録的豪雨などの異常気象に加え、収束が見通せない新型コロナウイルス感染症への警戒など、気が抜けない日々が続いていますが、会員の皆様おかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、このたびは、公社の取組の一つとして進めている『地域支援』について、ご報告させていただきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、働き方への意識が大きく変わってきています。企業の取組においても情報通信等の先端技術の飛躍的な進歩に対応し、居住地制限や通勤手段の制限撤廃などにより、地方勤務が選択可能となる制度の導入に取り組んでいます。また、本社を地方へ移す動きも出てきており、国が提唱している「転職なき移住」が進んでいる傾向にあります。今、「地方」への関心が高まってきています。

公社においてもこれまで、市町と連携したまちづくり事業として、ウイズタウン事業や市町が策定したHOP E計画推進事業、ひょうごふるさと活性化住宅事業など、市町の人口定住化を目的とした地域支援を進めてきました。

○市町と連携した事業の主な実績○

事業名	実施団地
ウイズタウン事業	北淡浅野団地（淡路市） 和田山弥生が丘団地（朝来市）
HOP E計画推進事業	社ひろの団地（加東市） 社嬉野台団地（加東市）
ひょうごふるさと 活性化住宅事業	五色鮎の郷団地（洲本市）
その他開発事業	加西尾崎団地（加西市） 三木青山団地（三木市）

地方への関心の高まりが感じられる事例として、淡路市にある北淡浅野団地（宅地供給）が挙げられます。淡路島では、近年、魅力あるさまざまな施設の開発が進められ、全国的にも注目が集まっています。同団地のこれまでの顧客層は、島外からの移住者の場合では、シニア層が中心でありましたが、近頃では、島のポテンシャルに惹かれ若

年層の移住者が増加してきている傾向にあります。このように公社保有資源が市町の移住・定住促進施策における定住拠点としての役割を果たせているのではと思っています。

さらには、地域支援・連携という意味において、公社の新たな事業として、『市町営住宅整備・管理の発注者サポート事業』を立ち上げることとしました。

立上げの背景として、全国的に地方の市町においては、団塊世代の大量退職、行財政改革による新規職員の採用抑制などで技術職員が不足している傾向にあることにより、市町施設の老朽化対策に大変苦慮している状況にあると聞き及んでいます。

そこで、市町が抱える課題を解決すべく、設立以来、自社の賃貸住宅や県営住宅の維持管理業務での経験と公社知的資源として蓄積した技術ノウハウを活かし、社会的資産である市町営住宅の整備における発注業務をサポートしていくという、新たな地域支援に取り組んでいきます。

昨年度、市町営住宅整備における公社サポートの必要性について、アンケート調査を実施しました。現在、公社サポートに興味を示された市町へのヒアリングを行い、令和5年度から新たな地域支援事業としてスタートを切る準備を整えているところです。

○公社による発注者サポート事業○

設計・積算支援業務

- 市町営住宅の工事の設計委託業務の発注支援
- 発注者が契約した設計受注者への適切な助言、設計協議、設計委託成果品の確認を支援
- 発注者から借り受けた設計図書を使用して、工事発注のための積算を支援

工事監理支援業務

- 設計・積算支援した工事について、発注者の補助として工事監理を支援
- 設計変更に伴う積算を支援
- 設計図書に基づく工事実施状況の検査の支援
- 出来高検査の支援

最後になりますが、本年は、公社の前身である財団法人兵庫県住宅協会の設立（昭和27年7月7日）から70周年の節目の年になります。これまでの経験と実績を生かした新しい事業への取組に向けて、より一層努力してまいりますので、今後とも会員皆様の格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅱ 特 別 寄 稿

『シルバー人材センターができること』
(公社)兵庫県シルバー人材センター協会
専務理事兼事務局長 住本昌彦 氏

【シルバー人材センター知ってますか？】

「シルバー人材センター」をご存知でしょうか？どのようなことをやっているかは知らないが、名前だけは知っているという方が多いのではないのでしょうか。野村総合研究所が 50 歳以上の方を対象に 2021 年に実施したアンケートでは、約 50%の方が名前を聞いたことがある程度という結果でした。

また、シルバー人材センターと聞いてどのようなイメージを思い浮かべるのでしょうか？やはり、「植木の手入れ」「公園の清掃」「駐輪場の整理」というイメージが大半を占めるのではないのでしょうか。現実的に街で見かけるのはそういった仕事です。しかし、実際は数えきれないくらいの職種・業種でシルバー人材センターの会員が就業しており、現役世代を支える役割や地域貢献に生きがいと熱い想いを持ったシニアが活躍されています。この寄稿を通して、少しでもシルバー人材センターを知っていただければ幸いです。

【シルバー人材センターとは】

シルバー人材センターは高年齢者雇用安定法に基づき設立された公益法人です。全国に 1300 を超えるセンターがあり、兵庫県内のすべての市町を網羅しております。県内の会員数は約 4 万 3 千人、平均年齢は 73 歳。地域に密着した簡易な就業機会を提供することで高齢者の社会参加を促し、地域の活性化に貢献しています。

【シルバー人材センターの仕事】

会員の就業内容も多岐にわたっており、前述の庭木の剪定・除草、清掃作業、駐輪場の管理だけでなく、マンション管理、一般事務、スーパーマーケット等での軽作業、工場での生産工程作業、運転業務、大工仕事、農業などと、これでも一部にすぎないくらい多種多様な仕事を行っています。会員は、現役時代と同じ業種の仕事に就いて、自分の持つ経験と技能を生かして活躍されている方もおれば、現役時代とは全く違う仕事を一から勉強することにやりがいをもって働いている方もいます。

【スーパーマーケットでのお総菜加工】



【金属加工工場での研磨作業】

特に最近では、現役世代を支えるために人手不足分野での会員の活躍が期待されております。具体的には介護補助や介護施設への送迎業務といった介護分野での業務、保育園での補助業務や放課後児童クラブなど子育て支援業務、空き家管理業務などです。これらの業務では今後さらなる活躍が期待されています。

【介護施設での食事介助】



【保育園での保育補助】

Ⅲ お知らせ

◎行事予定

(1) 月例会

日時：令和4年10月13日（木）
13：00～14：00
場所：神戸三宮東急 REI ホテル
内容：「ひょうごの近代建築」
講師：京都工芸繊維大学 名誉教授
石田 潤一郎 氏

(2) 月例会

日時：令和4年11月10日（木）
13：00～14：00
場所：神戸三宮東急 REI ホテル
内容：「まるごと 東播磨」
講師：兵庫県東播磨県民局 局長
小川 佳宏 氏

(3) 研修交流会

日時：令和4年10月27日（木）
場所：城山ゴルフ倶楽部

(4) 事業推進委員会

日時：令和4年12月8日（木）
17：00～19：00
場所：未定

(5) 創立75周年記念月例会 並びに会員新春交流会

(75周年月例会)
日時：令和5年1月12日（木）
15：00～16：30
場所：神戸三宮東急 REI ホテル
内容：「新しい価値観に基づく防災対策」
講師：京都大学名誉教授 河田恵昭 氏

(新春交流会)
日時：上記同日 17：00～19：00
場所：神戸三宮東急 REI ホテル

(6) 月例会

日時：令和5年2月9日（木）
13：00～14：00
場所：神戸三宮東急 REI ホテル
内容：「神戸の都心再生」
講師：神戸市都市再生本部 本部長
中原 信 氏

(7) 月例会

日時：令和5年3月9日（木）
13：00～14：00
場所：神戸三宮東急 REI ホテル
内容：「コロナ禍のメンタルヘルス」
講師：元兵庫県立大学 教授
佐藤 範子 氏

なお、これら行事につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑みて、中止、延期等が想定されます。変更等のお知らせは郵便、メール等でご案内しますのでご了承ください。

◎編集後記

異常気象とも言える残暑が続いていましたが、さらに巨大な台風が列島を縦断しました。世界的にもパキスタンの大洪水、中国本土、さらに台湾での地震、ヨーロッパの干ばつと災害が頻発しています。

温暖化のせいではないかとの意見が多く出ていますが、私たちの食卓を飾るサンマやアジなどの魚の収穫も海面温度の上昇による赤潮の発生などにより激減しているそうです。

予期せぬことが数多く起こる時代なのかもしれませんが、サステイナブル（持続可能）を意識しながら日々を過ごす必要があるように思えます。

事務局：吉本義幸、石井滝実子
電話：078-996-2851
FAX：078-996-2852
Email：archit-k@axel.ocn.ne.jp

安心をカタチに 兵庫県住宅再建 共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら

豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した
住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ！**

県内に住宅（戸建て・マンションなど）をお持ちの方に

住宅再建共済	一部損壊特約
年額 5,000円 で 再建、補修時等に 最大600万円 給付！	プラス 年額 500円 で 補修時等に 25万円 給付！
※半壊（損害割合 20%）以上	※損害割合10%以上20%未満

※ 住宅の被害認定（損害割合）は、住宅の所在する市町が発行する「リ災証明書」によります。

県内の住宅（借家含む）にお住まいの方に

家財再建共済
単独加入 年額 1,500円 で 住宅とセット加入の場合 年額 1,000円 で 購入・修復時に 最大 50万円 給付！
※床上浸水・半壊以上

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400** (平日9:00~17:00)

FAX: **078-362-4082**

E-mail jutakukyosaikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 加入申込書はダウンロードできます



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局（簡易郵便局除く）にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です！